

今月の訪問リハ取り組み紹介

<きっかけ>

退院直後の自宅での生活。車いすに座って過ごすのにも体力が無く、傾きや疲労で1時間程しか起きていられず…移動時に足やお尻がずり落ちやすい…。
訪問リハビリにて、体力作り&体に合った車いす調整を目指すことに！

<目標> 「車いすに楽に座り、お家でゆっくり過ごしたい！」

～ リハビリプログラム ～

週2回・1回60分のリハビリを実施！

- ・ストレッチ
- ・座る練習や立つ練習
- ・痛み取る為のマッサージ など



～ 車いす調整 ～

お身体の特徴、自宅内環境をアセスメント！
ご家族のご意向も踏まえ、担当ケアマネさんや福祉用具業者の方と一緒にモジュラータイプの車いすを検討し、導入することに。

- ・背張りやフットレストを調整。
- ・前ずり防止のためアンカークッション導入。
- ・家屋に合わせ介助用タイプへ変更。

※モジュラータイプ車椅子とは、体格・身体的な特徴に合わせて背もたれ等を調整できる機能を持つものです。



現在では、車いす座位で起きている時間が長くなり、**大好きな歌番組**を見たり、**日向ぼっこ**したりゆっくりとご自宅で過ごせています。

また、車いすの変更により、屋内移動のしやすさや、足がフットレストから落ちる事が無くなり、怪我防止にも繋がっています。

～ 担当ケアマネさんより一言メッセージ頂戴しました！ ～

しっかり安定して座れるようになり、ご自宅での活動範囲がとても広がりました。

日課のタオルたたみも、あっという間に行われています！

